

令和元年度第2回愛媛県新居浜・西条構想区域地域医療構想調整会議の会議結果

- 1 会議の名称 令和元年度第2回愛媛県新居浜・西条構想区域地域医療構想調整会議
- 2 開催日時 令和2年2月27日（木曜日）午後2時から午後3時50分まで
- 3 開催場所 東予地方局7階大会議室
- 4 出席者 委員21名、関係者2名、事務局9名
- 5 傍聴者 8名（ほかに取材2社）
議題(1)、(2)及び(3)を公開し、議題(4)及び(5)を非公開にて開催

6 議題

- (1) 公立・公的医療機関等の医療機能について
- (2) 医療と介護の連携の取組状況について
- (3) 医師確保計画及び外来医療計画について
- (4) 地域医療構想の実現に向けた取組について
- (5) 地域医療介護総合確保基金事業について

7 審議の内容（部分公開、傍聴者8名、取材：2社）

(1) 公立・公的医療機関等の医療機能について【公開にて開催】

- 資料に沿って、再検証要請対象医療機関の公表までの経緯、選定方法について、厚生労働省発出の通知の内容を説明した。
- 意見なし

(2) 医療と介護の連携の取組状況について【公開にて開催】

- 資料に沿って、在宅利用と介護の連携の取組状況について、他職種連携交流会の概要を説明した。
- (主な意見)
 - 今後の開催予定はどうか。

(3) 医師確保計画及び外来医療計画について【公開にて開催】

- 資料に沿って、愛媛県医師確保計画及び外来医療計画（案）の概要について説明した。

(主な意見)

- 必要医師数について
 - ・全国平均を目指すのか、具体的にどの数字を目指すのか。
 - ・働き方改革を勘案した計画となっているのか。
 - ・産科、小児科以外の診療科医師の偏在指標を算出しているのか。
- 医師確保について、医師の定年後の再雇用に対する賃金の補助等はあるのか。
- 外来医療計画について、新規開業者に対して調整会議で事前に踏み込んでいくのか。
- 両計画の策定について、本調整会議の関わり方はどう考えればよいか。
- これから、ベビーブーマーの医師が大量に定年退職を迎える。地元出身の医師が多いと聞いているので、是非地元に戻ってくるよう事業を進めて働きかけてほしい。
- 高齢化が進むとかかりつけ医機能を持った総合診療科医が必要になる。養成をお願いしたい。
→ [事務局]

いただいた意見については、県庁医療対策課に伝えておきます。

(4) 地域医療構想の実現に向けた取組について【非公開にて開催】

(5) 地域医療介護総合確保基金事業について【非公開にて開催】